
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第47号

2011/06/08配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成23年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 6/01～6/08までの更新情報 -----

●お知らせ

○「NITE化学物質管理センター成果発表会2011」を開催します。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/seika2011/seika2011-01.html>

東京会場の参加登録が締め切り間近です。ご登録はお早めに。

《東京会場》

[日 時] 2011年6月15日(水) 11時00分～17時10分 (受付開始10時30分)

[会 場] 渋谷区文化総合センター大和田 (東京都渋谷区桜丘町23-21)

《大阪会場》

[日 時] 2011年7月22日(金) 11時00分～16時50分 (受付開始10時30分)

[会 場] ドーンセンター (大阪市中央区大手前1-3-49)

いずれの会場も入場は無料、定員は共に先着500名までです。

申込締切は、東京会場6月10日(金)、大阪会場7月15日(金)です。

【2011/06/08】

- ・化学物質総合情報提供システム(CHRIP)システム停止のお知らせ

データ更新作業のため、以下の時間CHRIPが利用出来なくなります。

平成23年6月9日(木) 18:00～1時間程度

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2011/06/01】

- ・「GHSのデータ追加-Ver. 2011.5-」のご案内

- ・事業者向け

→ http://www.safe.nite.go.jp/ghs/pdf/release_ghs_suppliers_110601.pdf

- ・一般消費者向け

→ http://www.safe.nite.go.jp/ghs/pdf/release_ghs_consumers_110601.pdf

- ・「GHS」公開ページURL

→ <http://www.safe.nite.go.jp/ghs/list.html>

平成21年度に厚生労働省・環境省が実施した約370物質のGHS分類結果を公開しました。

【2011/06/03】

- ・「化審法一般化学物質等製造(輸入)実績等届出システム」の一括入力登録データ作成ツールのマニュアルについて

→ http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/ippan_todokede.html#manual01

経済産業省から配布されている標記ツールのマニュアルを掲載しました。

是非、ご活用ください。

なお、標記ツールは、経済産業省ホームページよりダウンロードできます。

- ・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/b.html

【2011/06/03】

- ・5月31日に経済産業省から改正された化学物質審査規制法についてのQ&A更新版が掲載されました。

- ・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/CSCL_QA.pdf

化学物質審査規制法の改正を受け、Q&A集の更新版を掲載しました。

【2011/06/08】

- ・改正化審法事業者向け説明会(平成23年5月～6月)の資料掲載について

→ http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/ippan_todokede/kashin_setsumeio1.html

本年度5月、6月に開催しました「改正化審法事業者向け説明会」の資料を

掲載しました。化審法説明会資料の確認を希望する方や説明会に参加することができなかった方は、是非ご活用ください。

●経済産業省

【2011/05/30】

・一括登録入力データ作成ツールのバージョンアップ版をリリースしました。

・Excel2003版

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/henkan-2003.zip

・Excel2007版

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/henkan-2007.zip

標記ツールが公開された。物質番号の自動選択機能及び一部項目の自動入力機能が追加された。

【2011/06/03】

・化審法に基づく輸入数量届出に関する特別な手続きについて

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/for_cbi.html

化審法における届出義務者(製造者・輸入者)において、企業機密等の問題により取扱いの物質やその構成比率等の特定が極めて困難な場合には、経済産業省の同意を得た上で化学物質の供給者(例えば海外の輸出事業者や製造事業者等)と協働で一般化学物質の届出を行うことができる。

●厚生労働省

【2011/05/26】

・「東北地方太平洋沖地震に伴う津波による毒物又は劇物の流出事故等に係る対応について」における集計結果について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000001djj7-att/2r9852000001dmco.pdf>

標記の集計結果が公表された。

【2011/06/01】

・「食品衛生法施行規則(昭和23年厚生省令第23号)」及び「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)」の一部改正に係る意見の募集について(イソキノリン及びピロールの指定)

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495110088&Mode=0>

6月1日から6月30日までの間、標記の意見募集が行われる。

【2011/06/01】

- ・平成22年度第2回化学物質のリスク評価検討会

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001e7t4.html>

5月27日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、平成22年度リスク評価対象物質(酸化チタン、ニトロメタン、p-ジクロロベンゼン、1,2-ジブプロモエタン、コバルト及びその化合物、酢酸ビニル)のリスク評価について、など。

【2011/06/06】

- ・第3回化学物質のリスク評価検討会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001eooj.html>

6月15日に標記会合が開催される。議題は、平成22年度リスク評価対象物質のリスク評価について、など。

●環境省

【2011/06/06】

- ・平成23年度化学物質の内分泌かく乱作用に関するフィージビリティースタディーの公募について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13858>

6月6日から7月6日までの間、化学物質の内分泌かく乱作用に関するフィージビリティースタディーが募集される。

●内閣府食品安全委員会

【2011/06/01】

- ・「添加物専門調査会(第95回)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20110531te1>

5月31日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、
(1)アンモニウムイソバレレートに係る食品健康影響評価について

(2) サッカリンカルシウムに係る食品健康影響評価について
など。

【2011/06/02】

・「食品安全委員会(第383回)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20110602sfc>

6月2日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、
(1) 食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見について(農薬(クロルピ
リホス、ピラクロニル、シクラニリド)に係る食品健康影響評価について)
(2) 平成23年度食品健康影響評価技術研究及び食品安全確保総合調査の対
象課題の案について
など。

【2011/06/06】

・「企画専門調査会(第38回)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20110603ki1>

6月3日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。「加熱時に生じ
るアクリルアミド」の今後の進め方などが議論された。

● 国立医薬品食品衛生研究所

【2011/06/01】

・食品安全情報(化学物質) No. 11 (2011. 06. 01)

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2011/foodinfo201111c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関
等の最新情報が紹介されている。

● 農業環境技術研究所

【2011/05/31】

・農業環境研究叢書 第18号「農業環境研究 2001-2010」を掲載しました。

→ <http://www.niaes.affrc.go.jp/sinfo/publish/sousyo/sousyo18.html>

標記資料が掲載された。重金属(カドミウム、ヒ素)汚染リスク評価と汚
染土壌修復技術、POPs・農薬のリスク評価とリスク低減技術などが紹介

されている。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2011/05/30】

- Public consultation of harmonised classification and labelling of five substances

→ http://echa.europa.eu/consultations/harmonised_cl_en.asp

ECHAは、CLP物質の分類表示の調和化提案に関するパブリックコンサルテーションを開始した。対象物質は、4 vinylcyclohexene (VCH)で、コメント提出期限は2011年7月14日。

【2011/05/31】

- Press Release: The Member State Committee identifies seven new Substances of Very High Concern

→ http://echa.europa.eu/news/pr/201105/pr_11_13_msc_identify_seven_new_svhc_en.asp

ECHAは、加盟国委員会で決議されCandidate Listに掲載される予定のSVHC (高懸念物質) 7物質を公表した。対象物質は、酢酸2-エトキシエチル、クロム酸ストロンチウム、1,2-ベンゼンジカルボン酸 (DHNUP)、無水ヒドラジン、1-メチル-2-ピロリドン、1,2,3-トリクロロプロパン、1,2-ベンゼンジカルボン酸 (DIHP)。また、ECHAのtesting proposal examinationに基づく4つの草案決議及びcompliance checksに基づく5つの草案決議は満場一致で合意された。

【2011/05/31】

- ECHA calls for information to avoid unnecessary animal testing

→

http://echa.europa.eu/consultations/test_proposals/test_prop_cons_en.asp?consultations_status=current

ECHAは、不必要な動物試験を回避するため、Oct-1-ene等の27物質に関する情報を要請した。提出期限は、7月14日まで。

【2011/06/01】

- News Alert: ECHA extends its Good Laboratory Practice (GLP) policy

→ http://echa.europa.eu/news/na/201106/na_11_24_echa_extends_glp_en.asp

ECHAは、REACH規則に基づく登録者がECHAに提出する試験データについて、そのデータを取得した試験機関のGLP取得状況に基づく受け入れ基準を公表した。

【2011/06/06】

・ ECHA publishes revised Guidance Fact Sheet on Requirements for substances in articles

→ http://guidance.echa.europa.eu/docs/fact_sheets/articles_en.pdf

ECHAは、製品中化学物質に対する要求事項に関するガイダンスのファクトシート (Ver. 2.0) を公表した。

●US EPA

【2011/05/20】

・ EPA and Louisiana Continue to Address Flood Issues

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/d0cf6618525a9efb85257359003fb69d/ed177f6e9365031385257896006591d0!OpenDocument>

米国EPAは、ルイジアナ州と共に、ミシシッピ川の洪水で環境に放出され、健康・環境に被害を与える可能性のある有害物質の除去に備える取り組みを行っている。

【2011/05/31】

・ EPA Establishes National Tribal Toxics Committee to Address Risks from Toxic Chemicals

→ http://www.epa.gov/agingepa/press/epanews/2011/2011_0531_1.htm

米国EPAは、化学物質の安全性や公害予防の問題からインディアン部族を保護するため、全国部族有害物質委員会 (NTTC) を設立した。

●アーティクルマネジメント推進協議会 (JAMP)

【2011/05/31】

・ JAMP AISとJAMP MSDSplusに関するメジャー改版概要のご案内

→ <http://www.jamp-info.com/information/info11053>

本年2月にWebサイトで周知されたJAMP AISとJAMP MSDSplusに関するメジャー改版の概要が公開された。

【2011/06/03】

・ JAMPシンポジウム(5/25)資料を掲載致しました

→ http://www.jamp-info.com/information/info_0525

5月25日に開催された標記会合の資料が掲載された。講演内容は、経済産業省における化学物質管理政策について、JAMP中長期ビジョンについて、など。

【2011/06/03】

・ JAMP管理対象物質リストの定期改訂予告

→ http://www.jamp-info.com/kanri_information/info_11060

5月31日にECHAより、Candidate Listに収載する第5次SVHCの決定を予告するプレスリリースがあったため、確定され次第、JAMP管理対象物質が改訂される。

●EICネット

【2011/06/03】

・ EU、装飾品やプラスチックなどに対するカドミウム利用禁止へ

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25156&oversea=1>

欧州委員会は、本年12月以降、装飾品、はんだ付けに利用する合金、プラスチックにおいて、カドミウムの利用を禁止するよう、REACH規則を改正することを公表した。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

● 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

● 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

● 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして

配信停止手続をしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境・資源エネルギー部 環境リスクチーム